

平成24年度 古市小学校 第4学年「音楽科」シラバス

【学習の目標】

- (1) 進んで音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。
 (2) 基礎的な表現の能力を伸ばし、音楽表現の楽しさを感じ取るようにする。
 (3) 様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を伸ばし、音楽を味わって聴くようにする。

【学習する主な内容】

※ ◎は鑑賞教材 ◆はにっぽんのうたみんなのうた

月	単 元 名	学 習 内 容
4	○ひびけ歌声 ◆さくらさくら◎さくら変奏曲 ・飛べよツバメ ◎サウンドオブミュージック	・歌い継がれてきた日本の歌や箏の音色に親しむ。 ・旋律の動きを捉え響きのある伸びやかな声で歌う。 ・ミュージカルの音楽を楽しむ。
5	○ひょうしとせんりつ ・エーデルワイス ◎トルコ行進曲 ・ラバースコンチェルト ◎メヌエット ◆まきばの朝	・拍子の違いを感じて歌ったり聴いたりする。 ・旋律の反復と変化を生かして表現する。 ・情景を思い浮かべ、曲想を工夫して表現する。
6	○せんりつと音色 ・ゆかいに歩けば ・とんび	・曲想を捉え、曲に合う響きや歌い方を工夫する。 ・旋律の流れやフレーズを意識して表現する。
7	○めざせ楽器名人 ・ハローサミング ・もののけ姫	・サミングの定着を図る。 ・パートの役割を意識し、聴き合いながら演奏する。
9	○アンサンブルの楽しさ ◎アラホーンパイプ ・アラホーンパイプ	・楽器やパートを選んで、アンサンブルを楽しむ。
10	○音のスケッチ ・川はよんでいる	・音楽を形づくる要素を工夫しながら音楽作りをする。
10	○古市小発表会に向けて	・発表会に向けて、歌や演奏の練習をする。
11	○お祭りや民謡めぐり ・おはやしのリズムやせんりつ ・ソーランぶし ◎日本のお祭りの音楽	・日本の音楽のリズムや旋律に親しみ、それらをもとに自分たちの表現を工夫する。 ・日本各地の音楽を聴き、特徴やよさを感じ取る。
12	◆もみじ ◎サンバの音楽 ほか ・おどれサンバ	・旋律の重なりや響き合いを感じ取って合唱する。 ・色々な国の音楽に親しみ、リズムや楽器の特徴を感じ取る。
1	○えんそうのツボ ・ラ クンパルシータ	・旋律の特徴や曲想を感じ取って、演奏を工夫する。
2	○音楽のききどころ ◎ノルウェー舞曲第2番	・曲の形式をつかみ、全体を味わって聴く。
3	○みんなの音楽パーティー ・こきょうの春 ・グッデーグッバイ	・美しい響きを求め、音の重なりを楽しみながら演奏する。
	・音階から音楽をつくろう ◎管弦楽のための木挽歌 ◎歌げき「魔笛」から「パパパ」 ・まつりうた・北風小僧の寒太郎 ・魔法のすず ◆どこかで春が◆夏は来ぬ ◆里の秋 など	・各単元に関連させて弾力的に扱う。
通年		君が代/校歌

【保護者の方へ】

中学年の器楽演奏においては、主にソプラノリコーダーの演奏に親しむようにする。演奏技能の習得のためには、わずかな時間でも毎日の積み重ねが大切である。授業時間以外でも少しでも楽器に触れ、リコーダーを好きになってほしいと思う。また、定期的に水洗い等の手入れをし、楽器を大切にすることも育てていきたいと思う。